

第 34 期新潟市社会教育委員会議 会議概要

第 1 回社会教育委員会議	
開催日時	令和 2 年 6 月 3 日 (水) 午後 2 時～午後 4 時
会 場	クロスパルにいがた 5 階 交流ホール 2
出席者	<p>【社会教育委員】 岡 昌子、小川 崇、角野 仁美、木村 いほ子、雲尾 周、笹川 博人、出頭 久美子、田中 一昭、田中 宏和、山田 久美子、渡邊 彩 計 11 名 * 敬称略</p> <p>【事務局】 教育次長、教育総務課教育政策室長、地域教育推進課長、中央公民館長、中央図書館長、生涯学習センター所長、生涯学習センター所長補佐、生涯学習センター職員 3 名 計 9 名</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 教育次長あいさつ</p> <p>3 委員自己紹介</p> <p>4 職員自己紹介</p> <p>5 議長・副議長の選出 ○議長に雲尾周委員、副議長に小川崇委員が選出されました。</p> <p>6 報告事項</p> <p>(1) 社会教育委員について ○報告資料 1「わたしたちのまちの社会教育委員さん！」に基づき、雲尾議長が社会教育委員の職務や役割等について説明を行いました。 【主な質問・意見等】 ・質問や意見はありませんでした。</p> <p>(2) 教育委員会の組織について ○報告資料 2 に基づき、事務局から教育委員会の組織及び所管業務等について説明を行いました。 【主な質問・意見等】 ・質問や意見はありませんでした。</p> <p>(3) 教育ビジョン第 4 期実施計画について ○資料番号なし「新潟市教育ビジョン第 4 期実施計画」に基づき、事務局から実施計画の施策について、生涯学習・社会教育の施策にあたる部分および第 33 期社会教育委員会議の建議に係る部分の説明を行いました。 【主な質問・意見等】 ・質問や意見はありませんでした。</p> <p>(4) 令和 2 年度社会教育関係当初予算について ○報告資料 3 に基づき、各所属長が所管している事業及び予算等について説明を行いました。 【主な質問・意見等】 ・中央図書館の読書普及事業の中のハンディキャップサービスについて、実</p>

<p>内 容</p>	<p>績を教えてほしい。</p> <p>⇒平成 30 年度の利用状況は、登録者数が 93 人、実際の貸出延べ人数は 522 人、貸出点数が 3,255 点で、利用者はおおむね固定している。平成 29 年度の登録者数が 103 人、平成 30 年度の登録者数が 93 人でマイナス 10 人。それに伴い、貸出延べ人数も 615 人から 522 人に減っている。多数借りていた方が借りられなくなったという事情も聞いている。福祉の担当課と連携し、周知に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市教育ビジョン推進委員会を年 3 回開催するとあるが、評価はどのような方法で行うか。 <p>⇒教育ビジョン推進委員会は、8 名の委員から成る。教育ビジョンには指標があり、年度ごとの達成基準に基づき、どのくらい実施しているかを示し、その内容について意見をいただいている。</p> <p>(5) 第 31 期・32 期新潟市社会教育委員会議建議の実施状況について</p> <p>○報告資料 4 に基づき、事務局が第 31 期、32 期建議で提言された施策に対する各課の実施状況を説明しました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動支援の 7 番「青壮年が参画する地域づくり」で、白根高校がコミュニティ・コーディネーター育成講座に参加しているが、ほかの地域はどうか。 <p>⇒各区でコミュニティ・コーディネーター育成講座を実施しているが、高校生と連携しているのは白根地区公民館だけである。</p> <p>○令和 2 年度以降の事業実施状況は、教育ビジョン第 4 期実施計画の関連施策を自己点検、自己評価して社会教育委員会議で報告することに決定しました。</p> <p>(6) 新型コロナウイルス感染拡大防止のための社会教育施設の対応について</p> <p>○報告資料 5-1～5 に基づき、感染拡大防止のための社会教育施設の対応について事務局が説明を行いました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育の場合のガイドラインはあるか。 <p>⇒既存の保育室のガイドラインに加え、新型コロナウイルスに対するガイドラインは保育園や子育て支援センターの取組みなどを参考に今後策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設を休館にする根拠となる法令はあるか。3 月の全国小中高等学校に対する臨時休業要請は法的根拠がなかった。 <p>⇒国の新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、県から業種による休業要請があった。不要不急の外出を控えるようにという中で、市の方針として、すべての公共施設を休館とした。この特措法の要請中に集会施設も入っており、図書館についても何平方メートル以上と規定があり、該当すれば、特措法に基づいた休業要請である。</p> <p>(7) 社会教育委員会議開催日程及び各種大会日程について</p> <p>○報告資料 6 に基づき、事務局が令和 2 年度の社会教育委員会議日程及び、各種研究大会の日程等について説明を行いました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問や意見はありませんでした。
------------	--

第 34 期新潟市社会教育委員会議 会議概要

	<p>(1) 第 62 回全国社会教育研究大会新潟大会の分科会について</p> <p>○協議資料 1-1～2 に基づき、5 月 20 日に開催された全国社会教育研究大会新潟大会実行推進委員会について雲尾議長から出席報告がありました。続いて、事務局から分科会の運営概要について説明を行いました。</p> <p>○分科会の事例発表者について、角野委員に決定しました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 5 分科会まで、会場はすべてアオーレ長岡なのか、分散するのか。 ⇒長岡グランドホテルも想定している。 <p>8 その他</p> <p>9 閉会</p>
傍聴者	1 名
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・第 34 期新潟市社会教育委員会議（第 1 回）次第 ・報告資料 1 わたしたちのまちの社会教育委員さん！ ・報告資料 2 新潟市組織機構図（教育委員会事務局・社会教育関係） ・報告資料 3 令和 2 年度社会教育関係当初予算について ・報告資料 4 第 31 期・32 期新潟市社会教育委員会議建議の実施状況について ・報告資料 5-1 新型コロナウイルス感染拡大防止のための社会教育施設等の対応について ・報告資料 5-2 新しい生活様式に基づく新潟市社会教育施設等利用ガイドライン ・報告資料 5-3 新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト ・報告資料 5-4 新しい生活様式に基づく新潟市社会教育施設等の施設管理ガイドライン ・報告資料 5-5 新潟市立図書館 感染拡大防止ガイドライン ・報告資料 6 新潟市社会教育委員会議日程及び各種大会日程について ・協議資料 1-1 第 62 回全国社会教育研究大会新潟大会 開催要項 ・協議資料 1-2 第 62 回全国社会教育研究大会新潟大会分科会運営 概要